



レジオネラ症にご注意！ お風呂・加湿器は清潔に

令和5年8月30日

富山県感染症情報センター
(富山県衛生研究所内)
(0766-56-5431 直通)

感染症発生動向速報

(令和5年第34週分・8月21日～8月27日)

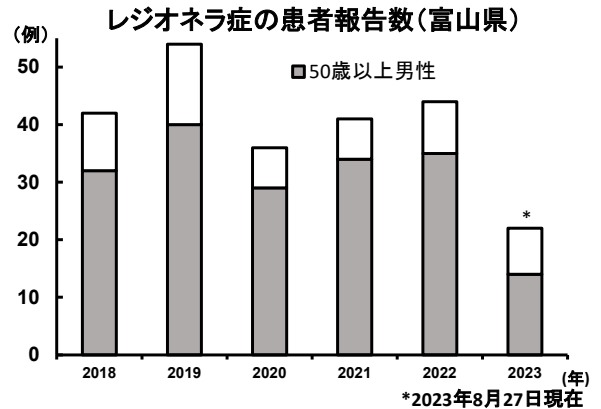
《インフォメーション》

●レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ属菌による感染症で、主に公衆浴場、循環式浴槽、加湿器、ビルの屋上などに設置された冷却塔の水中で増殖したレジオネラ属菌を含むエアロゾルを吸入することで感染、発症します。レジオネラ属菌は土壌や水環境に存在し、20～45℃で増殖します。ヒトからヒトへと感染することはありません。過去には、公衆浴場における集団感染事例が複数報告されています。また、今年7月には、宮城県で空調設備の菌汚染によるレジオネラ症の集団感染が発生しました。

近年は全国で年間2,000～2,300例程度のレジオネラ症が報告されており、50歳以上の男性の報告が多数を占めています。レジオネラ症は年間を通して報告されますが、特に夏季に増加する傾向があります。過去5年間の県内のレジオネラ症の報告数は、年間36～54例で推移しています。県内でも全国と同様に50歳以上の男性の報告が70%以上となっています。2023年は8月27日までに22例報告されています(図参照)。過去5年間の富山県におけるレジオネラ症の平均報告数は人口10万人当たり4.06であり、全国で最も高くなっています(全国平均:1.68/10万人)。

レジオネラ症の主な病型は肺炎です。2～10日の潜伏期の後に、全身倦怠感、頭痛、食欲不振、筋肉痛などを発症し、咳や38℃以上の高熱、悪寒、呼吸困難が見られるようになります。また、下痢や意識障害を起こすこともあります。治療には抗菌薬の投与を行います。このため医療機関においては、尿中抗原検出キットを用いた迅速検査を行い、適切な抗菌薬(キノロン系薬、マクロライド系薬)による治療を早期に開始することが求められます。また家庭では追い焚き機能付き風呂、24時間風呂、加湿器などに付着した「ぬめり」にレジオネラ属菌が生息しやすいため、取扱説明書に従って定期的に洗浄などを行い、適切に管理することが感染対策につながります。



《全数報告の感染症》

二類感染症 結核 1件(80歳代、男性)

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 2件(①20歳代、男性、O157、VT1VT2
②20歳代、女性、O157、VT1VT2)

五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2件(①第33週診断分:80歳代、男性
②80歳代、男性)

梅毒 1件(60歳代、男性、早期頭症梅毒Ⅱ期)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	COVID-19	16.52(↑)	13.10
2位	感染性胃腸炎	3.17(↑)	2.14
3位	RSウイルス感染症	1.79(↑)	0.97
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.48(↑)	1.21
5位	手足口病	0.97(↑)	0.76
6位	ヘルパンギーナ	0.86(↑)	0.69



○感染症発生動向調査報告状況（令和5年第34週 令和5年8月21日～令和5年8月27日）

分類	疾患	今週報告分（第34週）						累積報告数（令和5年第1週（1月2日）～）							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計		
全数把握	二類感染症	結核				1	1	5	5	21	5	52	88		
	三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症				1	1			2	1	8	11		
	四類感染症	オウム病									1			1	
		日本紅斑熱											1	1	
		レジオネラ症							3	1	9	1	8	22	
	五類感染症	アメーバ赤痢											2	2	
		ウイルス性肝炎									1			1	
		カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症			1			1			9	2	8	19	
		急性脳炎										1	1	2	
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症									5	1	5	11	
		侵襲性インフルエンザ菌感染症									1	2	7	10	
		侵襲性肺炎球菌感染症								2	4	1	11	18	
		水痘（入院例）								1		1	4	6	
		梅毒					1	1			1	1	13	15	
		播種性クリプトコックス症							1					1	
破傷風										1			1		
百日咳												1	1		
定点把握（上段：報告数、下段：定点医療機関当たりの報告数）	インフルエンザ／COVID-19定点（48定点）	インフルエンザ		3	20	2	3	28	797	1,371	3,314	1,134	4,707	11,323	
		COVID-19（※1）	146	81	245	118	203	793	944	634	1,716	965	1,263	5,522	
	小児科定点（29定点）	RSウイルス感染症	5	9	25	1	12	52	63	96	595	244	551	1,549	
		咽頭結膜熱	1	2	11	1	4	19	63	49	210	41	158	521	
		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	7	17	1	15	43	57	18	780	5	603	1,463	
		感染性胃腸炎	16	1	14	11	50	92	692	724	1,291	838	4,146	7,691	
		水痘		2	1			3	4	17	32	5	56	114	
		手足口病	1	5	5	7	10	28	19	30	253	34	185	521	
		伝染性紅斑							1		2		6	9	
		突発性発しん		1	3		5	9	13	26	87	21	62	209	
		ヘルパンギーナ	1	1	15	4	4	25	100	122	738	89	522	1,571	
		流行性耳下腺炎		1			1	2	1	2	8	2	12	25	
		眼科定点（7定点）	流行性角結膜炎							3	2	26		2	33
		基幹定点（5定点）	マイコプラズマ肺炎									6			6
			感染性胃腸炎（ロタウイルス）										5		5
		入院サーベイランス（5定点）	インフルエンザによる入院患者（※2）							3	3	13	18	33	70

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 COVID-19は令和5年第19週（5月8日）～の集計です。

※2 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週（9月5日）～の集計です。

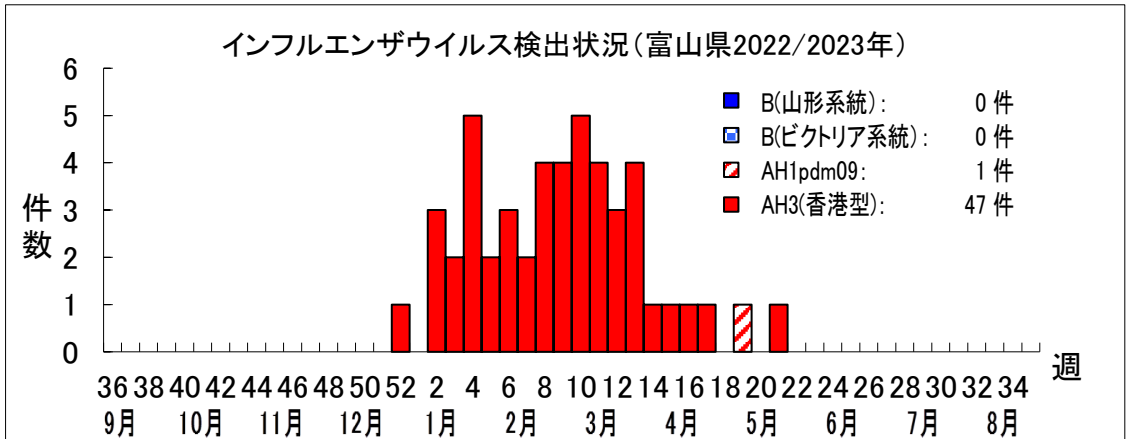
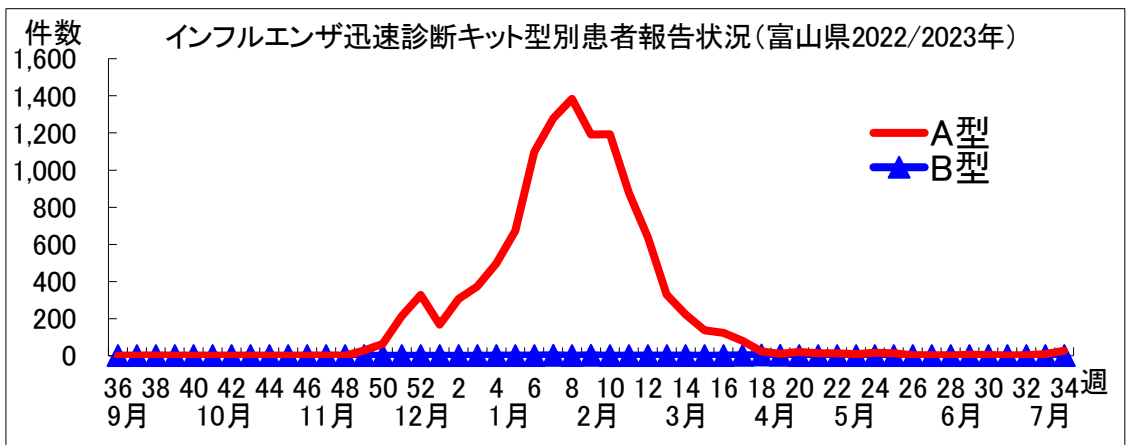
インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。
 現在、下の表によると、A型が96.4%となっています。

第34週(8/21~8/27)：富山県 0.58人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	0 / 7	0	0	0	0
中部	2 / 5	3	0	0	3
高岡	9 / 13	20	0	0	20
砺波	2 / 7	2	0	0	2
富山市	3 / 16	2	1	0	3
富山県	16 / 48 ^{※1}	27	1	0	28
富山県累計(2022年36週~)		11,377	27	562	11,966

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が16か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



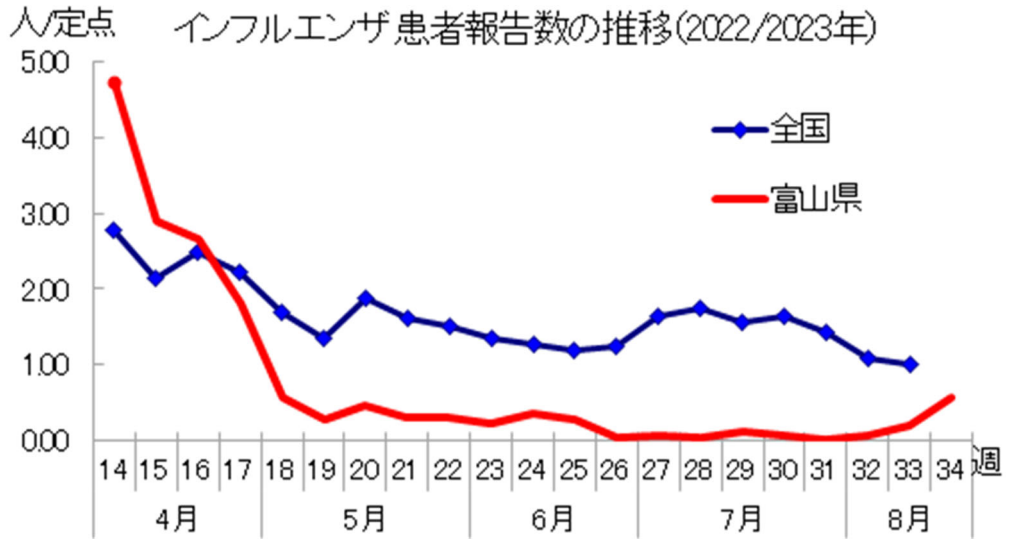


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第 34 週 (8/21~8/27) : 富山県 0.58 人/定点

新川 HC (0.00)、中部 HC (0.60)、高岡 HC (1.54)、砺波 HC (0.29)、富山市 HC (0.19)

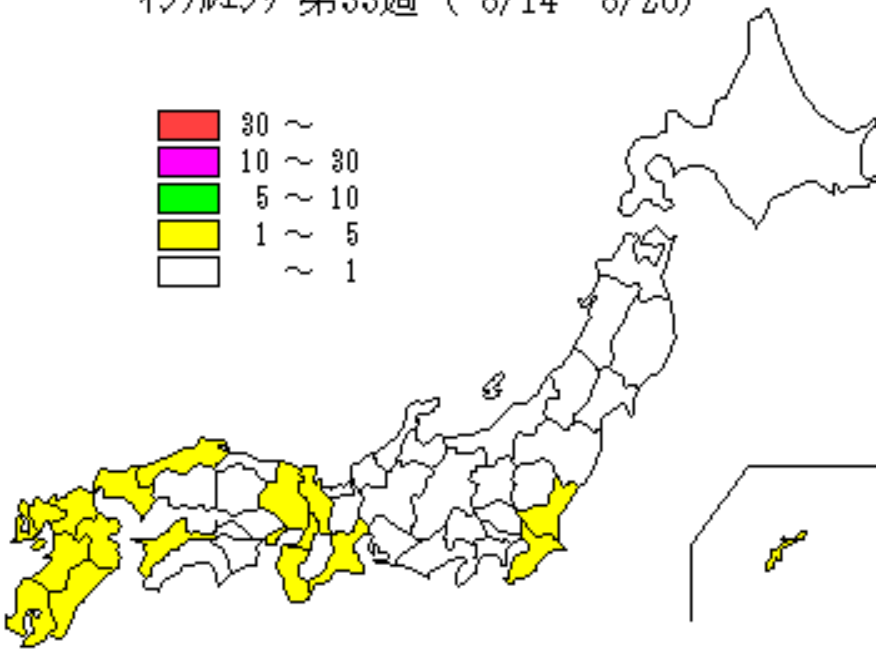
第 34 週の県内の患者報告数は 0.58 人/定点となり、前週の 0.19 人/定点より増加しました。特に高岡厚生センター管内で報告数が多くなっており、流行の目安である 1.0 人/定点を超える 1.54 人/定点が報告されています。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第 33 週 (8/14~8/20)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 1.01 人となり、前週の 1.10 人より減少しました。27 道府県で前週より増加しています。20 都県で前週より減少しています。

インフルエンザ第33週 (8/14- 8/20)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	0.42	滋賀県	0.83
青森県	0.15	京都府	1.12
岩手県	0.61	大阪府	1.10
宮城県	0.60	兵庫県	1.00
秋田県	0.33	奈良県	0.87
山形県	0.09	和歌山県	1.55
福島県	0.50	鳥取県	0.79
茨城県	1.15	島根県	1.66
栃木県	0.25	岡山県	0.69
群馬県	0.45	広島県	0.71
埼玉県	0.78	山口県	1.82
千葉県	1.22	徳島県	0.49
東京都	0.94	香川県	0.38
神奈川県	0.59	愛媛県	2.25
新潟県	0.33	高知県	0.23
富山県	0.19	福岡県	2.28
石川県	0.75	佐賀県	1.15
福井県	0.33	長崎県	1.44
山梨県	0.44	熊本県	2.59
長野県	0.56	大分県	1.95
岐阜県	0.69	宮崎県	3.00
静岡県	0.96	鹿児島県	1.90
愛知県	0.95	沖縄県	3.50
三重県	1.49	全国	1.01